

第 14 回 最終課題のプレゼンについて

今日の内容

1. 最終課題のプレゼンの内容
2. PowerPoint の使い方

最終課題のプレゼンの内容

1 人の持ち時間は 3分程度なので、5 枚程度のスライドに収める。基本的な構成は以下のとおり。

- スライド 1：作品のタイトル、学生証番号、専攻、氏名
- スライド 2：制作の動機
- スライド 3：全体像
- スライド 4：アニメーションの動画 or ライティング済みの画像
- スライド 5：特にこだわった点・苦労した点など（画像を交えて）

※時間が限られているので、1 回ぐらいは各自でリハーサルをしておくこと。動画の長さにも注意すること。

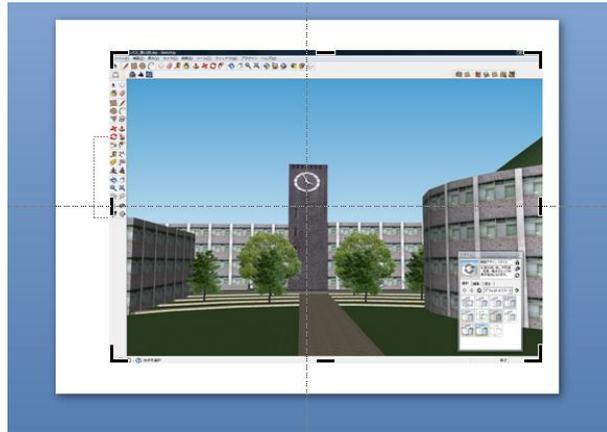
PowerPoint の使い方

基本的な使い方は、リテラシー入門や他の授業等で理解しているようなので、画像の取り込みや、動画の配置方法について簡単に紹介する。

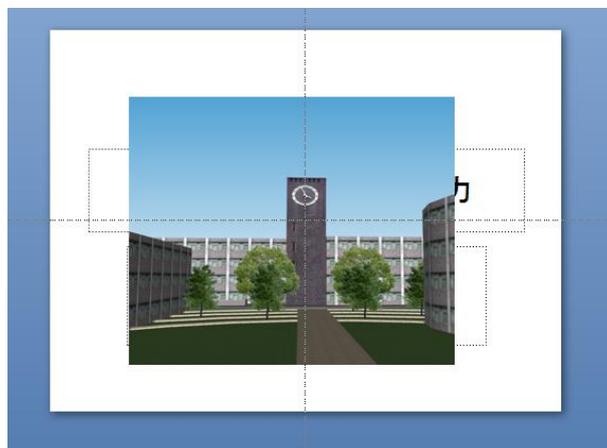
SketchUp の操作画面のキャプチャとスライドへの貼り付け・トリミング

Windows では、「Alt」を押しながら「PrintScreen」を押すと、アクティブな画面（現在操作している画面）をキャプチャし、画像データとしてクリップボードに貼り付けられる。この機能を使って、SketchUp の操作画面（操作途中を含む）を、PowerPoint のスライドに貼り付けることができる。

- SketchUp を操作し、キャプチャしたい配置にする
- 「Alt」を押しながら「PrintScreen」を押す
- PowerPoint 上で、画像を配置したいスライドを表示した状態で、「Ctrl」を押しながら「V」を押すと、スライド上に貼り付けられる
- 画像のうち、不要な部分があれば、トリミングする
 1. 画像をダブルクリックすると、右上に「トリミング」ボタンが現れるので、それをクリックする



2. 画像の周りにある枠を動かしながら、不要な部分を枠の範囲外にしたうえで、画面上の別の場所をクリックする



※画面のキャプチャでは、操作画面上の表示状態がそのまま反映されるので、作品の完成画像などとして利用する場合は、SketchUpの「スタイル」の設定で、外形線やエッジの表示・非表示の状態を確認したうえで利用すること。なお、画像のエクスポート（第7回の配布資料を参照）では、外形線やエッジは非表示の状態で出力される。

※Windowsに付属のSnipping Toolを使っても、画面のキャプチャを行なうことができる。

PowerPointでの動画の配置

- 「挿入」—「ビデオ」—「ファイルからビデオ」をクリックして配置する
- レイアウトに合わせて適宜サイズを変更する
- PowerPoint上から、動画の編集もできるので、必要であれば編集する（発表時の時間配分を考えて動画を作成・配置すること）

残りの時間で最終課題の制作を進めてください
質問がある場合は今日の授業中に
来週（7月18日）はプレゼンです